

俣郷

須木中学校通信 第10号

平成26年9月1日発行 文責 寺原

確かな学力・豊かな心・健やかなからだをもち、
未来をたくましく生き抜く生徒の育成

☆ 創作の軌跡 1 ☆

本校では、朝の学習の時間（須木るタイムと呼んでいます）に、月に2回作文や詩、短歌や俳句の創作活動を行っています。作品は宮日新聞に投稿し、これまで多くの作品が掲載されています。

この活動は、表現力の育成、豊かな心の醸成を目的に行っているもので、今後とも本校の大切な教育活動として続けて参ります。学校にも全作品が掲示されています。3回に分けて、本年度ここまで、新聞に掲載された作品を紹介しします。どれもすばらしいものばかりです。



学園俳壇

卒業式 涙と春風連れてくる

福田 果恋

桜咲き 木の枝ゆらす小鳥たち

野田 悠太

菜の花や 黄色に染まる通学路

井上 伸悟

菜の花や コートの後ろ一列に

久保田 紗矢

夏休み 毎年川へ 皆勤賞

黒木 歩



学園歌壇

満開の桜はとても美しい 空に届けと両手を伸ばす

野田 幸一

春の風浴びて公園走ってく そのたび花が咲いている

西岡 陸

菜の花が香るころには新学期 桜のかわりに1年を迎え

内山 嘉希

こいのぼり風に揺られて大空を

うろこ輝き駆けてゆくかな

石川 七海

大鍋のふたを開ければふつらの

祖母と二人で見るあくまき

山中 碧



学園詩壇

紙ひこうき

金丸 濤莉

紙ひこうきを飛ばしている

教室の中で飛ばしている

それぞれの夢をのせて

窓から飛び出し

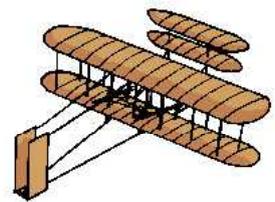
飛んでゆく

まだ知らない向こうへ

紙ひこうきが飛んでいる

まだまだ続く

夢に向かって



左右のはち

久保田 紗矢

二つの植木ばちに

三つずつの花の種をまいた

毎日水をやって

右の植木ばちから芽が出た

でもまだ左のはちからは

でていない

二日後左のはちからも芽が出た

花はどんどん大きくなって

つぼみがついた

何色の花かな

胸がわくわくした

最初に花が咲いたのは

左のはちだった

赤紫の花

次の日右のはちも花が咲いた

黄色の花

左右の花たちは

今日も元気に咲いている

